

平成29年度革新的自殺研究推進プログラム研究費補助金申請書 (研究計画書)

自殺総合対策推進センター長 殿

申請者 \_\_\_\_\_ 印

革新的自殺研究推進プログラム研究費補助金に下記のとおり申請いたします。

○ 研究課題名

|        |                         |
|--------|-------------------------|
| (課題番号) | (研究課題名)<br>※適宜記載してください。 |
|--------|-------------------------|

○ 申請者

|                                     |                |           |                   |
|-------------------------------------|----------------|-----------|-------------------|
| フリガナ(半角)                            | スイシン タロウ       | 学 位       | 医学博士              |
| 氏 名<br><small>性と名の間を1字あける</small>   | 推進 太郎          | 職 位       | □□センター△△研究部○○研究部長 |
|                                     |                | 生年月日      | 西暦 年 月 日生( )歳     |
| 現住所                                 | 〒<br><br>Tel : |           |                   |
| 所属機関                                | 名称             | 〒 E-mail: |                   |
|                                     | 所在             | Tel : Fax |                   |
| (注)選考結果は各申請者宛に通知します                 |                |           |                   |
| 不在時の連絡先<br><small>庶務・事務係でも可</small> | 氏 名            | Tel:      |                   |
|                                     | 所属機関           |           |                   |

○ 申請金額 (万円未満切り捨て)

○ 研究形態

(いずれかの□に✓を付ける)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

万円

(間接経費は含まない)

○ 申請者所属機関承諾書

個々の所属機関からの応募者数に上限はありません

□ 1. 共同研究(申請者のほか\_\_\_\_名) □ 2. 個人研究

|   |            |
|---|------------|
| 当機関に所属する上記申請者が革新的自殺研究推進プログラム研究費補助金を申請することを承諾します |            |
| 所 在   | 年 月 日      |
| 機 関 名   |            |
| 職名・氏名   | 印 (職印又は私印) |
| 所属機関の長(大学の場合は学科長・学部長・病院長)の承諾を得てください             |            |

1. 申請者の略歴・研究歴等（大学、研究機関に所属していない場合は自殺対策に関する研究歴・活動歴等を記入して下さい）

|           |                      |
|-----------|----------------------|
| 最終学歴      | □□大学大学院△△研究科修了(○○博士) |
| 最終学歴以降の略歴 |                      |

共同研究者

| 氏 名（年齢）   | 所 属 局<br>部 職         | 現在の専門<br>学 位<br>役割分担   |
|-----------|----------------------|------------------------|
| 推進 花子(35) | △△大学<br>医学系研究科<br>助教 | 公衆衛生学<br>医学博士<br>データ解析 |

## 研究目的

研究の目的（冒頭に概要を簡潔にまとめて記述した上で、適宜文献を引用しつつ、特に次の点には焦点を絞り具体的にかつ明確に記述してください。①研究の背景②研究期間内に何を明らかにできるのか③本研究の特色・独創的な点及び予想される結果と意義）

## 研究目的（概要）

\* 上記の指示に従い、明朝体（10.5ポイント程度）の文字等を使用して記述してください（ゴシック、アンダーライン等は適宜可）。

## 研究目的（詳細）

**研究計画・方法**

(研究の計画・方法について目的を達成するために、具体的な研究計画・方法を冒頭に概要を簡潔にまとめて記述した上で、研究体制や共同研究者の役割など図表等を用いて述べてください。)

**研究計画・方法（概要）****研究計画・方法（詳細）**

## 研究業績あるいは活動の実績

研究代表者及び共同研究者が最近3年間に発表した主な業績（論文、著書、講演、活動実績など）のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に過去に遡り、記入して下さい。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

2016以降

推進 太郎

1. . . . (論文名) . . . .

推進太郎、〇〇〇〇、△△△△、推進花子 (他10名、1番目)  
×××学会誌、11巻 120-127(2016) 査読有

推進 花子

2. . . . (論文名) . . . .

〇〇〇〇、△△△△、推進花子 (他5名、3番目)  
SSS学会誌、15巻 95-100(2016) 査読無

2015

推進 太郎

3. . . . (論文名) . . . .

〇〇〇〇、△△△△、推進太郎 (他4名、3番目)  
AAA学会誌、10巻 195-200(2015) 査読無

- ①現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、発表年（暦年）ごとに線を引いて区分し、全体に通し番号を付して記入してください。
- ②同一の論文等を研究代表者、研究分担者で共同執筆している場合は、それぞれの業績として別々に記入するのではなく、いずれか一人のところにのみ記入してください。
- ③学術誌等へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。
- ④論文名、著書名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。（項目の順序の入れ替えは可）
- ⑤著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合は、その員数と記載されている順番を○番目と記入）しても構いません。
- ⑥研究代表者、研究分担者には以下のようにアンダーラインを付してください。  
研究代表者（二重下線） 研究分担者（一重下線）
- ⑦頁の追加はできません。

## 研究費の実績

過去3年間に獲得した公的研究費等の研究課題名・研究代表・分担の別・研究機関・研究費総額について現在から過去に遡り記入して下さい。

## 人権の保護及び法令等の遵守への対応

本欄には、研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取り組みを必要とする研究など、法令に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策や措置をとるのか具体的に記述してください。

- 例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。
- 該当しない場合は、「該当なし」と記述してください。

## 研究費の妥当性・必要性

本欄には、次頁以降に記入する研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記述してください。

\* 次ページ以降に記入する研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記入

- 研究計画のいずれかの年度において、「設備備品費」、「旅費」又は「人件費・謝金」のいずれかの経費が全体の90%を越える場合及びその他の費目で特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性（内訳等）を記述してください。
- 90%を超えていなくても、90%に近い場合もその理由を記入してください。
- 単に既製の研究機器の購入を目的とした研究計画など、公募の対象としていない研究計画になっていないか注意が必要です。

**研究に要する経費**

研究費補助金申請金額の費目別内訳

(金額単位：千円)

| 設備備品の明細   |                                  | 消耗品費の明細 |    |
|---|----------------------------------|---------|----|
| 費目  | 金額                               | 費目      | 金額 |
| ○○○○ 2×@40<br>●●関係図書 2×@5<br>△△△△<br>(内訳) □□ 1×@147<br>■■ 2×@25   | 80<br>10<br>197<br>(147)<br>(50) |         |    |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○多数の図書、資料等を購入する場合は、「西洋中世政治史関係図書」のように、ある程度、図書、資料の内容が判明するような表現で記入してください。</p> <p>○機械器具の場合は、単に○○一式とするのではなく、その内訳(できるだけ具体的に)も記入してください。</p> <p>○複写機等、研究機関で通常備えるべき設備備品は購入できないので注意すること。</p> <p>○何をどれだけ購入するのか、記入欄に収まる範囲でできるだけ具体的に記入すること。</p> </div>   |                                  |         |    |
| 計①  |                                  | 計②      |    |
| 国内旅費  |                                  | 海外旅費    |    |
| 費目  | 金額                               | 費目      | 金額 |
|   |                                  |         |    |
| 計③  |                                  | 計④      |    |
| 人件費・謝金  |                                  | その他     |    |
| 費目  | 金額                               | 費目      | 金額 |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○「研究支援者等の雇用に係る経費」は、「その他」ではなく「人件費・謝金」に計上してください。</p> <p>○旅費について、行き先、期間等、できるだけ具体的に記入してください。</p> <p>○印刷費、複写費、現像・焼付費、通信費(切手、電話等)、運搬費、研究実施場所借り上げ費(研究機関の施設において補助事業の遂行が困難な場合に限る)、会議費(会場借料、食事(アルコール類は除く)費用等)、レンタル費用(コンピュータ、自動車、実験機器・器具等)、機器修理費用、旅費以外の交通費、研究成果発表費用(学会誌投稿料、ホームページ作成費用)等は、「その他」の欄に事項ごとに記入してください。</p> <p>○計算間違い、記入ミスがないか確認してください。</p> </div> |                                  |         |    |
| 計⑤  |                                  | 計⑥      |    |
| 合計 (①②③④⑤⑥の計)   |                                  |         |    |